

第7次舞鶴市総合計画に基づき、まちづくりの方向性や市の取り組み施策・事業をお伝えする「市政の今」。今回は総合計画の基本理念を踏まえ3月に策定した第2期舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要をお伝えします。



まち



ひと



しごと

動態の現状と、地域の特性、強み・弱みを整理・分析し、舞鶴市人口ビジョンを改定しました。

今後、人口減少を抑制するため「高卒業層の流出抑制」「大学等卒業層の流入」「働き盛り世代の活躍の場の創出」「退職自衛官等の地元定着」「地域経済の活性化」地域の担い手確保と新たな技術を導入し、心が通う便利で豊かな田舎暮らしの実現一などの対策検討が必要であると分析し、第2期総合戦略に反映させています。

◆集中的に取り組むための5年間の戦略  
人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本を維持することを国と地方が一体となって推進する「地方創生」。市では、平成27年に交流人口300万人・経済人口10万人都市舞鶴」の実現を政策目標に掲げる第1期

舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015・2019）を策定し「地方創生の取り組みを進めてきました。昨年12月には国の新たな「総合戦略」が示され、市では国が示す方向性とも合致する第7次舞鶴市総合計画を基本に、持続可能で多様性と包括性のある社会の実現を目指すSDGs（持続可能な開発目標）の理念を取り入れなが

ら「心が通う便利で豊かな田舎暮らし」の実現に向け、4つの基本目標と2つの横断的目標で構成する第2期総合戦略（2020・2024）を策定しました。

◆人口ビジョンの改定  
第2期舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、施策効果による将来像を予測推計するため、本市の人口

**施策に関するご意見**  
今号の施策に関するご意見やご感想をお寄せください。皆さんと一緒にまちづくりを進めていきます。

▶詳しくは、企画政策課 ☎66・1042)へ。  
※詳細はホームページでも公開中。右コードからアクセス可。

～横断的目標～

01 多様な人材の活躍を推進する

多様化、複雑化する地域課題の解決に向けて、市民団体や企業、金融機関、教育機関などの多様な主体との連携を充実・強化するとともに、市民一人ひとりが活躍できる環境はもとより、誰もが身近な地域で支えあいながら暮らせる環境づくりに努めます。

また、国籍や民族、習慣の違いを問わず、お互いの文化を認め合い、誰もが安心して生活できる多文化共生社会の実現を目指します。



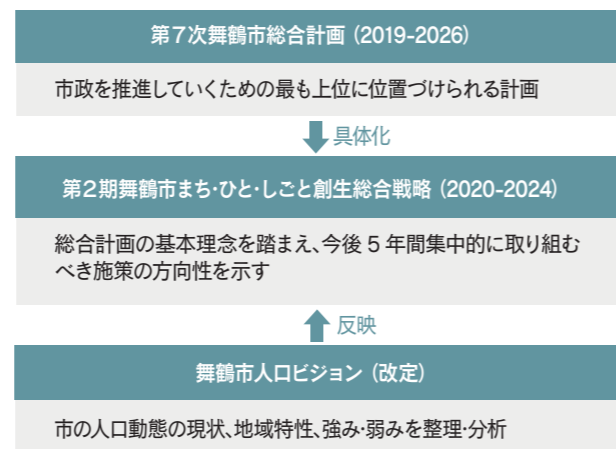
02 新しい時代の流れを力にする

AIやIoT等の先端技術を積極的に活用する中で、地方におけるSociety5.0を実現し、SDGs未来都市として、持続可能で誰一人取り残さない社会づくりを推進します。



人口減少抑制に係る施策展開の視点

高卒層の流出抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域への理解を深め、愛着と誇りを醸成</li> <li>◆多様な選択肢を示し、自身の将来を切り開ける人材育成</li> </ul>
大卒層の流入増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆働く場、活躍の場の創出、地域の魅力向上</li> <li>◆子育て環境日本一のまちづくり</li> <li>◆国防と海の安全を守る人材の確保</li> <li>◆自衛官や海上保安官をはじめとする転勤を伴う職業従事者にとって住みやすく働きやすい環境づくり</li> </ul>
働き盛り世代の活躍の場創出	
退職自衛官等の地元定着	
地域経済の活性化、地域の担い手確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆多様な人材の活躍推進</li> <li>◆AIやICT等、先進技術を積極的に導入し、効率性、利便性の向上、人と人とのつながりを強化</li> </ul>
新たな技術を導入し心が通う便利で豊かな田舎暮らしの実現	



～基本目標～

01 将来に夢と希望の持てる活力あるまちをつくる

本市最大の地域資源である海・港を生かした産業はもとより、地域で築いてきた商工業基盤、全国に誇れる農林水産物や観光関連サービスなどの産業の高付加価値化、さらなるブランド力の向上を目指し、地域経済の安定、活性化を図ります。

地域の富を増やし「舞鶴でやりたい仕事を見つけ、住み続けたい」「一旦外に出て戻り、舞鶴で働きたい」希望をかええるまちづくりを進めます。



02 このまちに魅かれ、移り住みたくなるまちをつくる

舞鶴に住んでいる人にとって暮らしやすく、住み続けたいと思うまち、また、個人や企業がこのまちの多様な魅力に魅かれ、このまちに移り住みたくなるまち、離れていてもこの地域のために力になってほしいと思えるきっかけづくりを市民と行政が力を合わせて築き上げます。



03 結婚・出産・子育ての希望がかなう、子育てにやさしいまちをつくる

妊娠、出産、子育てなど、安心して子どもを産み育てることができると同時に、子どもの豊かな育ちと成長が実現できるまちづくりを進めます。

また、0歳から15歳までの切れ目のない質の高い教育環境の充実や、子どもの健やかな成長を社会全体で支える環境づくりなど、学校や家庭、地域が相互に連携することで「子育てしやすいまち」の実現に向けた取り組みを進めます。



04 生涯を通じて心豊かに暮らせるまちをつくり、次世代に継承する

人口減少や少子高齢化、局地化・複雑化する危機事象への対応など、今日的な社会課題に柔軟に対応しながら次世代に活力ある舞鶴を継承するため、効率的で利便性の高い安全安心な都市基盤の形成に努めるとともに、いつまでも健康で生きがいを感じ、生涯を通じて心豊かな生活を営むことができるまちづくりに努めます。

